

# OUR SERVICES

[ 事業紹介 ]

● …やまて企業組合の事業 ● …やまて福祉会の事業

01

生活保護法に基づく支援



東京都の就労支援を民間事業者として初めて受託。その後も継続的に要請を受け、現在では200名以上が様々な自治体の自立支援プログラムに従事。

## 就労支援事業 ●

家庭訪問や、事務所での面談を行い、就労や社会参加のための情報提供を行います。ハローワークへの同行を始め、ビジネスマナー、パソコン操作などの研修、職場見学、就労体験等を通じて就労や社会参加への意欲を高める支援を実施します。

etc.

## 精神障害者支援事業 ●●

精神疾患が疑われる相談者との面接に同席して助言するとともに、今後の支援方針について提案し、相談者が地域で安定して暮らせるように生活の支援を実施します。

02

生活困窮者自立支援法に基づく支援



平成25年に受託した川崎市の生活困窮者自立支援モデル事業が、厚生労働省、全国の自治体、マスメディアから注目される。その後、ガイドライン作成委員、オブザーバーとして招聘され、様々な自治体から生活困窮者自立支援事業、および付帯事業を受託。

## 生活困窮者自立支援事業 ●●

失業や債務といった経済的な問題、就労・家庭・健康の問題を抱えた方々の支援をしています。生活全般における課題には「自立相談支援」、仕事に就けないなどの課題には「就労準備支援」といった支援メニューに基づき、相談者に一番適切な支援を実施します。



03

応急保護関連事業



山谷対策特別就労事業、山谷地域越冬対策宿泊支援事業、各自立支援事業など、生活困窮者支援の土台を築いた事業。

## 自立支援センター運営事業 ●

公園等で寝起きしている人への声掛けや、応急宿泊支援、自立支援などアフターフォローを実施して、可能な範囲での自立生活への移行を目指します。そのほかにも、就労支援や日常生活訓練支援も実施します。

## 緊急宿泊事業等 ●●

住居がない、または喪失された方に、緊急的に生活基盤を提供し、その後自立に向けて住居を探す支援を実施します。相談者の課題に寄り添い、健康、就労、社会参加等、様々な視点から自立への支援を実施します。

04

その他運営事業



包括的な事業や地域の特性に合わせた事業、心理に関する事業など、様々な事業を各自体から受託し運営。

## 社会福祉センター運営事業 ●

自身での就労活動が困難な方に対して職業紹介を行い、収入面に不安のある高齢者の方へは軽作業を提供しています。そのほかにも知的障害のある方が、就労後に余暇を過ごすことができる場所の提供など、地域に寄り添った支援を実施します。

etc.

## 地域生活定着促進事業 ●

刑務所などの矯正施設退所予定者のうち、高齢の方や障害のある方を適切な福祉サービスへつなぎます。相談者と面談を行い、市区町村と調整しながら受け入れ先の施設を決定し、退所後も安定した地域生活が送れるよう、支援を実施します。

YAMATEKIGYOKUMIAI & YAMATEFUKUSHIKAI

RECRUITING PAMPHLET

心に寄り添い、  
共に歩める地域社会を願って。





「この仕事をやっていてよかった！」  
と思える仕事をしています。

### 入社背景

社会福祉の大学に通っていた時に生活困窮者支援に興味を持ちました。私自身、ひとり親家庭で育ち、あまり裕福ではなかったため、色々な方の手を借りて生きてきました。それゆえ、お金の大切さは人一倍知っています。そういう経験から、困っている方々に様々な社会資源を届ける支援がしたいと思い、この仕事に飛び込みました。

### 仕事内容

現在は生活保護を受けている方の相談員として働いています。少しでも社会のつながりを感じてもらおうと、公園のごみ拾いや作業体験などを実施しています。相談者の中には不規則な生活をしている人もいるため、その人の生活リズムや体調に合った回数でプログラムに参加してもらっています。その他の業務として、就職希望の相談者を対象に模擬面接や履歴書の作成などの支援も実施しています。

### やりがい・大変なこと

前任者からひきこもりの方の担当を引き継ぎました。ひきこもりの方は外部とのつながりが少ないことから、警戒心が強く、担当が変わると心を閉じてしまうのではと心配だったのですが、訪問に応じてくださったり、向こうから来訪してくださったりと関係を構築できたことはとても嬉しかったです。他にも「仕事したい」と言っていた女性の相談者が無事に就職できたとき、この仕事をやって良かったなと思いました。他方、それぞれの相談者に合った対応が求められるため、こちらがどこまで手を差し伸べていいのか「境界線」に悩むことがあります。支援をし過ぎると相談者が依存になってしまうため、その方がどこまで自分自身でできるのか見定める必要があります。時として忍耐力も必要な仕事ですが、相談者に耳を傾け、その人にベストと思われる支援方法を探っています。

予想もつかないことも起きるけど  
それが楽しくやりがいがあります！

### 入社背景

この仕事に就く前は、都内の高齢者相談窓口勤務に勤務していましたが、事務職だったので、窓口には日々、行政の支援を必要とする人たちが相談に訪れていました。自分自身、新卒の就職活動がうまくいかず、長いこと悩んだ時期がありました。当事者意識といいますか、辛い経験を生かして困っている人たちの気持ちに寄り添いながら働きたいという思いが心のどこかにあったのだと思います。相談業務を行うには社会福祉士の資格、知識が必要だと思い、働きながら夜間の専門学校に通って取得しました。当法人を知ったのは、この学校に通う生徒や先生から「こんな会社があるよ」と紹介されたのがきっかけでした。当法人が幅広い年齢層の相談業務を実施していると知り、自分のやりたいこととマッチすると思い応募しました。

### 仕事内容

現在、生活困窮者の相談窓口を担当しています。まず窓口に来られた方の相談内容をヒアリングします。それを踏まえて必要な支援などを紹介し、最後は本人に意思決定してもらうようにしています。新型コロナウイルスの感染が拡大した時には、家賃補助に関する相談内容が急増しました。相談方法も対面からメールや電話、自宅訪問など、より一層、その人に合った方法で対応することが増えました。

### やりがい・大変なこと

相談の内容は人それぞれ異なるため、この仕事は型にはまらないオーダーメイドの仕事と言えます。それゆえ予想もつかないことが多々起きますが、私はそれが楽しく、むしろやりがいを感じます。行政の制度は常に改訂されるため、日々勉強が必要です。私自身、この仕事に就いてから精神保健福祉士の資格を取りました。資格を取った後も勉強は必要なので、大変な面もありますが、学ぶことが好きな人は特に向いている仕事だと思います！

### 後輩へメッセージ

Message

福祉に関する知識も大事ですが、その前提として「相手のことをもっと知りたい」という探求心がこの仕事においてとても大切だと思います。人の話を聞くことが好きな方、人の役に立ちたいと思う方に入社してほしいです！

### 後輩へメッセージ

Message

私自身、挫折して悩み葛藤した時期がありました。「うまくいかなかった経験」を糧に人のために働きたい！という方がいたら是非一緒に働いてみませんか？

## SCHEDULE

### ☉先輩職員の日

8:30 8:30 10:00 11:20 12:00 13:10 14:30 15:40 16:35 17:30

8:30 出社  
私が担当します！

10:00 相談者と面談

11:20 打ち合わせ  
ランチタイム♪

12:00 相談者宅へ訪問

13:10 会議に出席  
最終チェック！

14:30 後輩の指導

15:40 相談記録の確認

16:35 退社

17:30

今から伺います！

分からない事があったらなんでも聞いてね！

お疲れ様でした！

素敵な先輩職員の声

Webで公開中！

こちらから ▶



<https://ten.1049.cc/tp/yamate-group/>

